

平成28年8月15日
内閣府政策統括官（原子力防災担当）
福井県
京都府
滋賀県
関西広域連合

高浜地域における3府県及び関西広域連合との 合同原子力防災訓練の実施について

本原子力防災訓練は、平成27年12月に原子力防災会議において了承された「高浜地域の緊急時対応」に基づく広域避難等を検証するため、国、地方自治体、電力事業者等が合同で実施する訓練です。

1. 実施日：平成28年8月27日（土）

2. 訓練対象施設：関西電力株式会社 高浜発電所

3. 参加機関等：

政府機関：内閣府、海上保安庁、防衛省、原子力規制庁 等

地方公共団体：福井県、京都府、滋賀県、関西広域連合、福井県高浜町、小浜市、おおい町、若狭町、京都府福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、伊根町、滋賀県高島市、福井県敦賀市、美浜町、越前市、鯖江市、越前町、京都府八幡市、兵庫県、兵庫県宝塚市、三田市、徳島県 等

原子力事業者：関西電力株式会社 等

関係機関：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 等

4. 実施場所：福井県庁、京都府庁、滋賀県庁、福井県高浜原子力防災センター、関西広域連合広域防災局（兵庫県庁）、福井県高浜町、小浜市、おおい町、若狭町、京都府福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町、伊根町、滋賀県高島市、兵庫県宝塚市、三田市、丹波市 等

5. 訓練参加予定者：防災業務従事者 約2,000人（政府機関、地方公共団体職員等）

住民 【福井県】約3,850人

（避難訓練 約850人
屋内退避訓練等 約3,000人）

【京都府】約3,300人

（避難訓練 約450人
屋内退避訓練等 約2,850人）

【滋賀県】UPZ内住民なし

6. 訓練の概要：

(1) 事故想定

平成28年8月27日、関西電力(株)高浜発電所3号機が定格熱出力一定運転中、若狭湾沖における地震発生により外部電源が喪失し、原子炉が自動停止するとともに、全交流電源が喪失。その後原子炉冷却材が漏えいし、かつ非常用炉心冷却装置による注水不能により、全面緊急事態となる。さらに事態が進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶ。

(なお、4号機は地震発生により原子炉が自動停止した後、発生した直流電源系統の不具合を復旧し低温停止に移行し、安定となる。)

(2) 主な訓練内容

- ①災害対策本部の設置・運営等の初動対応訓練
- ②施設敷地緊急事態及び全面緊急事態を受けた実動訓練（府県内外避難の実施）
- ③避難退域時検査実施訓練及び安定ヨウ素剤配布訓練
- ④避難先施設における受入訓練 等

(3) 訓練のポイント

- 「高浜地域の緊急時対応」に基づく避難計画について、実効性の検証を行うとともに、訓練結果から教訓事項を抽出し、緊急時対応等の改善を図る。
- 福井県の住民が、京都府内に設置する避難退域時検査場所（綾部市）を經由し、避難先である兵庫県（宝塚市、三田市等）に避難する広域避難訓練の実施。
- 道路の寸断等の複合災害を想定した実動部隊等による住民避難の実施。

7. 報道関係者への情報提供

(1) 講評及び記者会見

訓練終了後、高浜原子力防災センターにおいて講評及び記者会見を実施。

8月27日（土）15：00予定（30分程度）

(2) プレス発表資料（模擬）の配布

事故の進展や住民避難に関するプレス発表資料（模擬）を適宜高浜原子力防災センターで配布する。

【PAZ : 235 人】

| 府県 | 区分 | 避難元 | 対象者 (概数) | 避難先 |
|-----|----------------|-------------------------|-------------|--|
| 福井県 | 住民 | 高浜町(青郷・高浜) | 80名 | 宝塚市役所 (兵庫県宝塚市) |
| | 学校・保育所 | 高浜小学校・高浜保育所 | 75名 | ※1 丹波の森公苑 (兵庫県丹波市) |
| | 住民 | 高浜町(内浦) | 45名 | 松陵中学校 (敦賀市) |
| | 病院・福祉施設 | 若狭高浜病院・若狭高浜 病院付属老健施設 | 10名 | 市立敦賀病院(敦賀市) リバーサイド気比の杜(敦賀市) |
| | 在宅避難行動 要支援者 | 内浦地区他2地区 | 10名 | 美浜町保健福祉センター (美浜町) 若狭高浜病院(高浜町) (放射線防護施設) |
| 京都府 | 住民 | 舞鶴市(成生) | 10名 | 西総合会館(舞鶴市) |
| | 在宅避難行動 要支援者 | 舞鶴市(大山) | 5名 | 大浦会館(舞鶴市) |

【UPZ : 1,040 人】

| 府県 | 区分 | 避難元 | 対象者 (概数) | 安定ヨウ素剤 配布地点 | 避難退域時検査 場所 | 避難先 | |
|-----------------------|-------------------|--------------------------------|-------------|--------------------|-----------------------------|-----------------------|---|
| 福井県 | 住民 | 高浜町(和田) | 45名 | 保健福祉センター | 綾部PA (あやべ球場) (京都府綾部市) | 三田市消防本部 (兵庫県三田市) | |
| | | おおい町 (本郷・佐分利) | 40名 | ふるさと交流センター | | ※1 丹波の森公苑 (兵庫県丹波市) | |
| | | おおい町(名田庄) | 25名 | 里山文化交流センター | | 美浜町役場 | |
| | | 小浜市 | 345名 | 食文化館(小浜市) 県若狭合庁 | | 敦賀港(敦賀市) | 今立体育センター(越前市) 吉川小学校(鯖江市) 越前体育館(越前町) |
| | | 若狭町 | 55名 | 上中庁舎 | | 美浜町役場 | 今立体育センター(越前市) 越前体育館(越前町) |
| | 学校・ 保育所 | 西津小学校、雲浜小学校、 小浜小学校 (小浜市) | 80名 | 県若狭合庁 | 今立体育センター(越前市) | | |
| | 病院・ 福祉施設 | 三宅保育所(若狭町) | 5名 | 上中庁舎 | 美浜町役場 | 越前体育館(越前町) | |
| | | 楊梅苑 (おおい町 介護老人福祉施設) | 20名 | ふるさと交流センター | | 萩の苑(敦賀市) | |
| | | 公立小浜病院 (小浜市) | | 県若狭合庁 | | 福井県立病院(福井市) | |
| | | やすらぎの郷 (小浜市 障害者支援施設) | | 上中庁舎 | | 若越みどりの村(越前市) | |
| 松寿苑 (若狭町 介護老人福祉施設) | 第三光が丘ハウス(越前町) | | | | | | |
| 京都府 | 住民 | 舞鶴市(大浦) | 150名 | 大浦小学校 | 丹波自然運動公園 | ※2 丹波自然運動公園 (京丹波町) | |
| | | 綾部市 (睦寄町内6地区) | 90名 | 上林いきいきセンター | | 八幡市民体育館 (八幡市) | |
| | | 宮津市(上宮津) | 110名 | 旧上宮津小学校 | | ※2 丹波自然運動公園 (京丹波町) | |
| | | 福知山市(有路下) | 20名 | 有路下体育館 | | | |
| | | 京丹波町(和知) | 30名 | 京丹波町和知支所 | | | |
| | 学校・ 保育所 | 平保育所 (舞鶴市) | 5名 | 大浦小学校 | | | |
| | 病院・ 福祉施設 | まいづる作業所 (舞鶴市 障害者支援施設) | 10名 | | | | |
| | 東舞鶴医誠会病院 (舞鶴市) | 10名 | 東舞鶴医誠会病院 | | | | |

※1 経由地

※2 避難退域時検査場所

高浜地域3府県・関西広域連合との合同訓練シナリオ案

- 6 : 0 0 地震発生（想定）
- 8 : 0 0 訓練開始
- 8 : 0 0 施設敷地緊急事態（PAZ 要支援者避難要請）
- 8 : 1 0 現地事故対策連絡会議（PAZ 要支援者の避難実施方針の確認）
- 8 : 5 5 全面緊急事態
- 9 : 0 0 緊急事態宣言、PAZ 住民避難・UPZ 屋内退避指示
- 9 : 1 0 合同対策協議会（PAZ 住民の避難実施方針の確認）

初めて0IL2 超が確認されてから約24 時間経過後

- 9 : 3 5 合同対策協議会（0IL2 超過対象区域の一時移転の実施方針の決定）
- 1 0 : 0 0 0IL2 超過対象区域住民の一時移転指示
＜避難状況を継続的に確認＞
- 1 4 : 0 0 合同対策協議会（住民の避難状況のとりまとめ）
- 1 5 : 0 0 訓練終了 講評及び会見